

# 視察した学校についての紹介

視察した  
学校名

岐阜市立岐阜市立長良中学校【岐阜県】

研究主題

「生活を切り拓く力」を育てる学習指導  
～学習を自己調整し、学びを実感できる指導の在り方～

研究主題  
(英語科)

「コミュニケーション能力」を育てる学習指導  
～主体的にコミュニケーションを図り、学びを実感できる子供の姿を生み出す指導の在り方～

学校の  
特色

- ・ 各教科が担う「生活を切り拓く力」→「教科の付けたい力」と捉える
  - ・ 研究実践について
    - A視点「『単元の付けたい力』を身に付けさせるための単元構造図の作成」
    - B視点「『本時のねらい』を達成するための指導の在り方」
    - C視点「自ら学ぶ子を育成するための指導の在り方」
- 以上の取組を、全教科で意識して実践している。

## 【取組①】英語科における実践（3学年）

「単元の付けたい力」・社会的な話題について、読んだ事実の要点を捉えて伝え、その事実に対する自分の思いや考えを具体的に述べたり、聞き手に投げかけたりして伝えることができる。【話すこと〔発表〕】

「本時のねらい」・教育における人権問題に関する文章(マララ・ユスフザイさんの記事)について事実、また自分の思いや考えを世界の人々に伝える活動を通して、相手が理解し、問題に関心を抱かせるには、記事を引用しながら事実の要点を捉えて伝えることや自分の考えを具体的に述べたり、聞き手に投げかけたりすることで必要であることに気付き、人権問題を解決するために自分の考えを伝え、人権啓発のためのスピーチをすることができる。【(4)話すこと〔発表〕ウ】

## <成果>

- ・ 単元構造図→単位時間の役割を明確にできる。
  - ・ 本時のねらい→生徒一人一人の実態を把握できる。
  - ・ 学びの選択・決定→生徒の主体性を高めることができる。
- 振り返りの工夫から、自己の変容や自身の学びを自覚して、次時への見通しや本時の自分の学びを実感することができる。